

# あきた



日本にあきた La·Akita

夜空を焦がす  
光の稲穂

8月3日(日) 6日(水)

## 竿燈まつり

2-5

6-7 法定合併協議会を設置

8-9 市町合併シンポ報告

オープンまで1年!拠点センター

2-3 井戸端市民通信

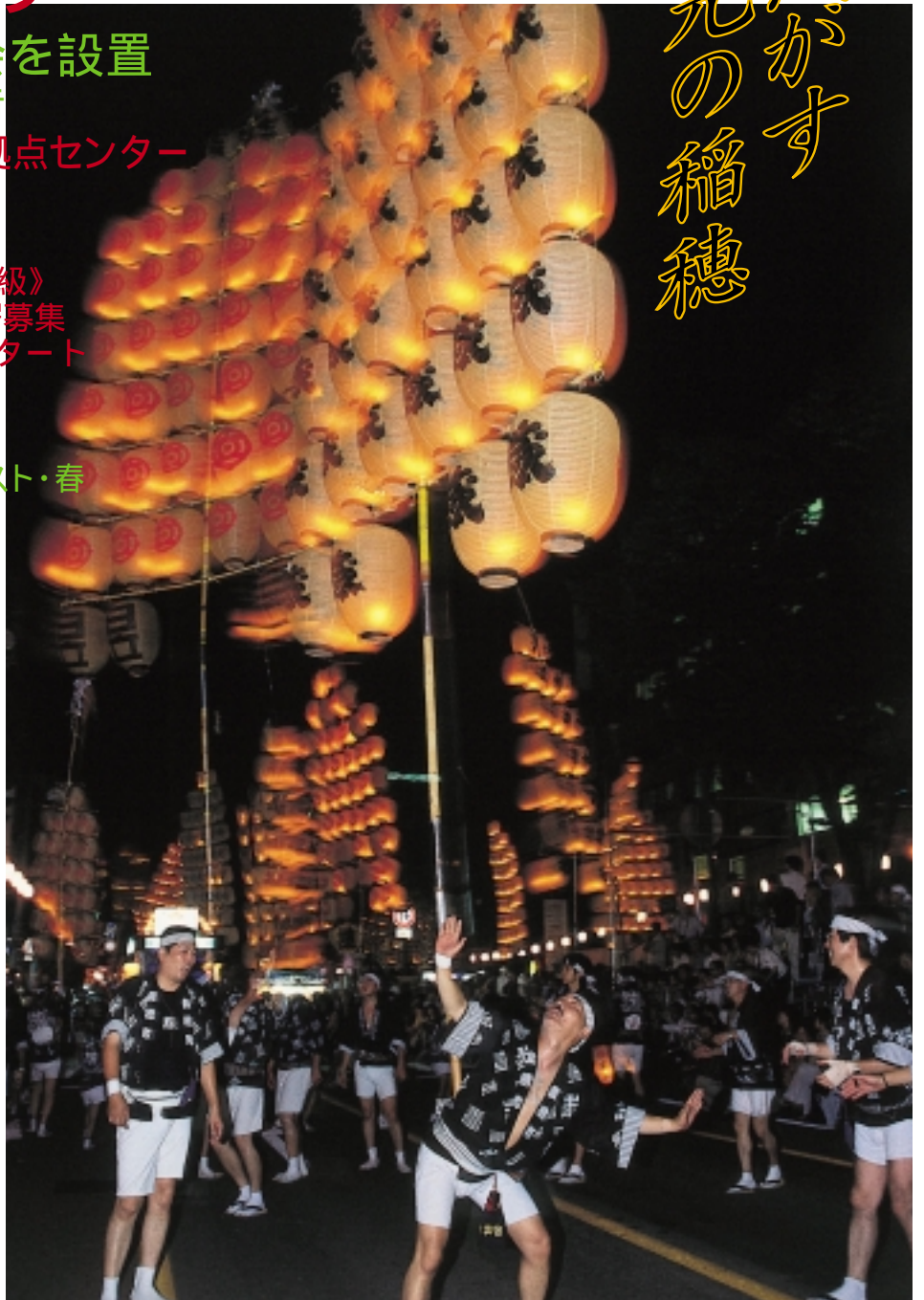
4-5 市役所からのお知らせ

6-7 市職員採用試験《初・中級》  
チャレンジオフィス入居募集  
住民票の自動交付機スタート

18-9 育児コーナー

20-2 情報チャンネルa

4 かんきょうフォトコンテスト・春



2003

7月25日号

# 竿燈まつり

まつり魂が夜空を焦がす

総数一万个の提灯が揺らめく竿燈まつり。真夏の夜空を、光の稲穂で埋め尽くす。まさに夏の夜空から降りた天の川。一本五十キロの竿燈を平手、額、肩、腰へと軽々と移し変えていく様子は、観衆の心を幻想と感動の世界へと引き込みます。

竿燈の問い合わせ 商業観光課tel(8 6 6)2 1 1 2

## 夜本番(竿燈大通り)

8月3日(日) ▶ 6日(水)

### 夜のタイムスケジュール

午後 6 時30分	交通規制開始(竿燈大通り)	昼の竿燈妙技会、 関連イベントは 4 ~ 5 ページ
6 時35分	観覧席入場 5日と6日は6時45分から 民謡手踊りがあります。	
7 時00分	竿燈入場	
7 時20分	佐竹市長あいさつ 5日と6日は7時30分から	
7 時30分	竿燈演技開始(移動は1回) 5日と6日は7時40分から	
8 時40分	ふれあい竿燈 観客が竿燈に触れたり、チャレンジできます	
8 時50分	竿燈退場	
9 時30分	交通規制解除	

#### 竿燈期間中の開館延長

佐竹史料館と赤れんが郷土館は午後7時まで開館時間を延長します。





去年の竿燈妙技会「大若個人の部」で優勝  
共和町 柏木淳平さん

# 気合いの演技を見て欲しい

毎年、上位入賞はしていましたが、昨年念願がなつて優勝しました。妙技大会は、独特の雰囲気がありいつも緊張しがちでしたが、昨年は「絶対優勝するぞ!」という気合いが入っていました。

個人戦とはいえ、背中に町の「紋」を背負つての参加ですので、町の代表として恥ずかしくない演技をしました。優勝は、団体・個人合わせ共和町にとって初めてでしたので、町の竿燈にも活気が生まれ、有望な差し手が増えてきました。

今年は、さらに充実したうちの町の演技をみなさんにぜひ見てもらいたいですね。



竿燈まつりは、江戸時代、真夏の病魔や邪気を払う「ねぶり流し」の行事と五穀豊穡の願いを込めて始められたとされます。

竿燈(大若)を手のひら、額、肩、腰などに乗せてバランスをとる差し手の妙技は今も昔も見る者を魅了します。「力四分に技六分。上げるまで三年、極めるには一生かかる」とまでいわれる竿燈の奥義

一本の竿燈にみんなの願いを込めて、天へ、天へとさしだします。

## あきた特産市

軽食や飲食などに!

第1会場(市役所前) 午後2時~9時30分

第2会場(旧産業会館跡地) 正午~午後9時30分

問い合わせ 秋田観光コンベンション協会tel(824)8686

## 秋田市・河辺町・雄和町産農畜産物直

市役所前 午後2時~6時

3日(日)・6日(水)は秋田市産、4日(月)は雄和町産、5日(火)は河辺町産の安全・新鮮な農畜産物を直売します。

問い合わせ 農政課tel(866)2115

## 竿燈まつり会場案内図



路線バスのう回運行 竿燈期間中の交通規制により、竿燈まつり会場(二丁目橋~竿燈大通り~山王大通り県庁西交差点)と、昼竿燈会場(通町橋~せきや商店前)を通過する路線バスは時間帯によりう回運行となります。交通局管理課tel(862)3892、秋田中央交通(株)tel(823)4413  
 車いす用駐車場 商業観光課tel(866)2112・ファクス(866)2425までお問い合わせください。

# 竿燈妙技会

真夏の太陽が激しく照りつける通町商店街。ここにも数々のドラマがあります。直径6 ㍍の円の中で、流し、平手、額、肩、腰と竿を移しかえていく5人の差し手。1人30秒、年に1度の真剣勝負にかけます。

囃子方と差し手の呼吸が一つになったとき、豪快で華麗な技が生まれます。読めない敵である風をも操る迫真の演技。今年も最高の見せ場になること間違いなし！

## 昼竿燈(通町商店街)

8月4日(月)▶6日(水)

午前9時30分から交通規制

### 4日・5日 妙技会予選

午前10時 大若(規定・自由・個人) 囃子方  
 正午 竿燈チャレンジコーナー  
 11時から受け付け(先着100人)  
 午後1時 大若(規定・自由・個人) 囃子方

### 6日 妙技会決勝

午前10時 囃子方  
 11時 小若  
 午後1時20分 大若(自由演技)  
 2時10分 大若(個人戦)  
 2時45分 大若(規定演技)  
 3時30分 表彰式



まつりの風に吹かれて街角で一句！

## 野外俳句大会

8月3日(日)午後1時～3時30分

通町・佐野薬局 隣の駐車場  
 竿燈まつりの協賛イベントです。

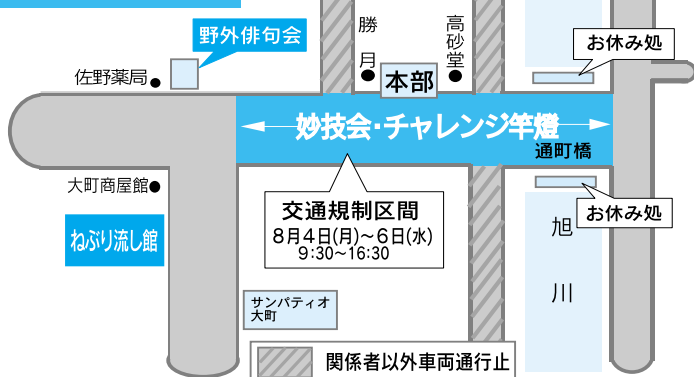
会場で配布する用紙に「竿燈まつり」を題材に1句(2句限度)書いてください。掲示板に貼って紹介します。投句は午後1時～3時30分をお願いします。

当日審査し、優秀作品50点に盾をさしあげます。表彰式は午後5時から同会場で。投句料、参加費は無料です。

問い合わせ

俳句人連盟事務局の岡部さんtel(833)0716

### 通町・大町 商店街案内図



## サマーフェスタ2003(アゴラ広場)

8月3日～6日午前10時～午後5時

西馬音内盆踊り披露  
 エレクトーンミニコンサート  
 港ばやし演奏 民謡競演  
 ヤートセ秋田祭 秋田音頭 など  
 イベントは日によって変わります



軽やかな笛、勇壮な太鼓も  
竿燈の魅力



観光案内人が楽し〜くご案内

## 秋田藩ぐるり市内観光バス

観光客の市内観光におすすすめ！

竿燈期間中は秋田駅西口から毎日運行

**コース** 秋田駅西口 赤れんが郷土館（寺内・高清水公園経由） セリオン 天徳寺 ねぶり流し館 秋田駅西口（午前のみ千秋公園）

**時間** 1日2回発車で1コース3時間。秋田駅西口から午前9時20分と午後1時30分に発車。

**運賃** 大人1,800円 小学生900円（赤れんが郷土館、セリオン、ねぶり流し館の入場料を含む）

**乗車券販売** 秋田駅前バス案内所(秋田駅西口バスターミナル)

**予約問い合わせ** 秋田中央交通の観光センターtel(823)4414 または長崎屋予約センターtel(823)4890

10月26日(日)までの毎週日・祝日にも運行します

チャンピオンの競演

## 秋田民謡全国大会

日時：8月5日(火) 午後1時開演

会場：秋田県民会館 入場料：1,500円

問い合わせ (社)秋田市文化団体連盟事務局tel(866)4026



# 力と技 Check!

## 妙技会でのチェックポイント



人と竿燈との絶妙なバランス

竿燈妙技会での、厳格なルールをご紹介します。

竿燈を操作するのは「利き手」だけ、つまり片手でやらなければなりません。両手をつかんだり、直径6寸の「円」から少しでも出ると減点されてしまいます。

さらに竿燈最大の敵、気まぐれな「風」も考えながら、流し、平手、額、肩、腰と、50°以上の竿燈を自由自在にあやつらなければならないのです。

これらの厳しい状況を克服して、晴れて栄光の表彰台にたどり着くことができるのです。

みなさんも、ぜひ「利き手」「円」「風」をポイントに、妙技をご覧ください。

昼竿燈を見に行こう！

### 竿燈まめ知識

	高さ	重さ	堤灯の高さ	堤灯の数
大若	12m	50kg	64cm	46個
中若	9m	30kg	48cm	46個
小若	7m	15kg	48cm	24個
幼若	5m	5kg	30cm	24個



七月七日、秋田市・河辺町・雄和町は、合併に向けての正式な協議の場となる法定の合併協議会を設置しました。七月十日には第一回の協議会が開かれ、協議会の各種規程や予算、合併に関する基本的な事項などが決められました。法定の合併協議会が設置されたことで、いよいよ合併に向けた具体的な話し合いが始まります。

## 秋田市合併推進局

電話(866)2785

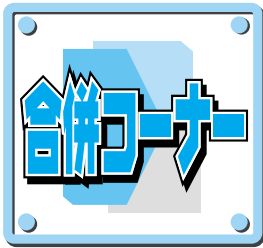
ファクス(866)2795

市町合併ホームページ

<http://www.city.akita.akita.jp/city/copr/>



左から大山河辺町長、佐竹秋田市長、伊藤雄和町長



# 秋田市・河辺町・雄和町 法定合併協議会を設置

合併に向けて  
具体的な話し合いを  
始めます

秋田市、河辺町、雄和町の一市二町は、二月十三日に任意の合併協議会を設立し、これまで三回の協議会で合併にあたっての課題整理や、法定の合併協議会設置に向けた準備を行ってきました。

その結果、七月三日に、佐竹市長、河辺町の大山河辺町長、雄和町の伊藤町長が秋田市役所で話し合いを行い、地方自治法などに基づく法定の秋田市・河辺町・雄和町合併協議会を設置することと合意しました。これは、六月に開かれた一市二町の議会で、この合併協議会の設置に関する議案が可決されたことを受けたもので、七月七日には、法定合併協議会を設置したと協議会規約の告示を行い、正式に法定の合併協議会が設置されました。

法定の合併協議会とは、地方自治法および市町村の合併の特例に関する法律(合併特例法)に基づき設置される協議会(話し合いの場)で、関係市町村の長や職員、議会の議員、学識経験者で構成されます。ここでは、合併に関するあらゆる事項の協議が行われます。

協議は原則公開で、合併後のまちづくり計画や合併の方式、新市の名称、合併の期日といった基本的な事項をはじめ、市町ごとに異なる、税や使用



第1回秋田市・河辺町・雄和町法定合併協議会

料・手数料、福祉サービスといった、さまざまな行政制度を調整するため、具体的な話し合いが行われます。

## 第一回法定合併協議会を開催しました

七月十日、秋田市内のホテルで第一回秋田市・河辺町・雄和町合併協議会(法定)が開かれました。

開会にあたって佐竹市長がいさつに立ち、「調整に時間を要する項目もあるかもしれないが、お互いの立場を尊重しながら誠意を持って協議を重ねることで、必ずや解決策が見いだせると考えている。合併推進にあたっては、河辺町と雄和町が秋田市にくっつくという考えではなく、ともに新しい都市を作りあげるといった発想でのぞみたい」と述べました。

# 市町村合併までの手続き

## 任意の合併協議会の設置

合併に関する事前協議をします

### ●協議事項

- ・規約案作成など法定協議会設置の準備
- ・協定項目の洗い出し
- ・新市建設計画の策定準備 など

A市長・B町長が法定協議会設置の議案提出  
A市議会・B町議会の議決

## 法定の合併協議会の設置

### ●協議事項

- ・合併の適否
- ・合併の時期、形態
- ・新しい市の名称
- ・新市建設計画と合併後の将来都市像策定
- ・議員の定数・任期の取り扱い など

A市・B町による合併協定書の調印

A市議会・B町議会による合併の議決  
知事へ合併の申請

県議会の議決と知事の決定

総務大臣への届出 総務大臣の告示

## 新しい自治体の誕生

秋田市と河辺町・雄和町はこの段階です

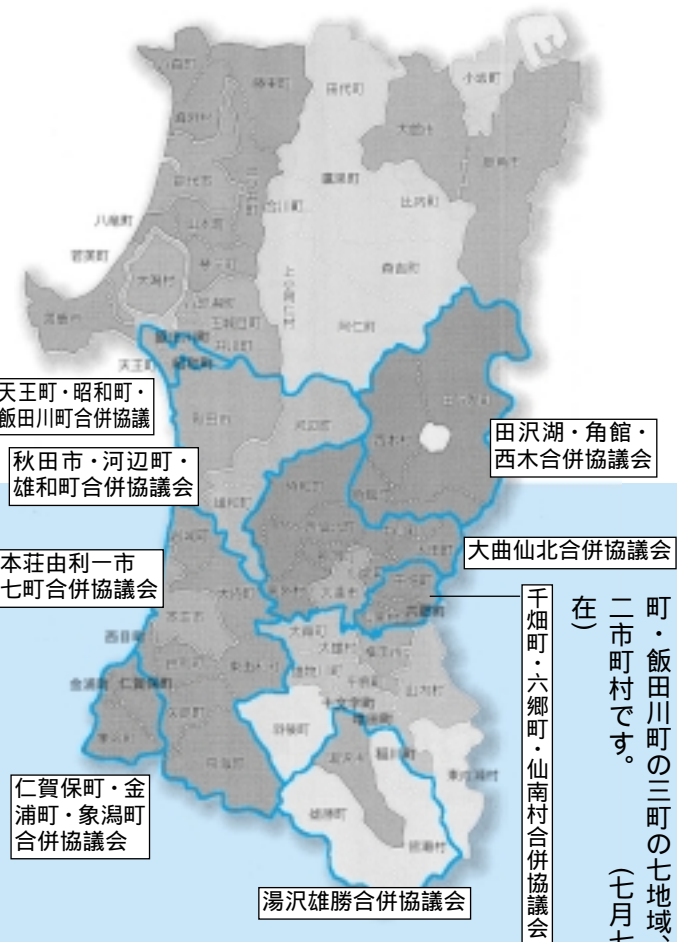
協議 ← 知事

## 合併協議会メンバー

会長	佐竹 敬久	秋田市長
副会長	大山 博美	河辺町長
副会長	伊藤 憲一	雄和町長
委員	相場 道也	秋田市助役
委員	松葉谷温子	秋田市助役
委員	名古屋 昇	河辺町助役
委員	佐々木勝男	雄和町助役
委員	保坂 五郎	秋田市収入役
委員	辻永 武美	河辺町収入役
委員	佐々木晃二	秋田市議会議長
委員	安井 貞三	秋田市議会副議長
委員	藤原 貢	河辺町議会議長
委員	進藤 芳明	河辺町議会副議長
委員	工藤 四郎	雄和町議会議長
委員	伊藤 満	雄和町議会副議長
委員	相原 政志	秋田市議会議員
委員	三浦 芳博	秋田市議会議員
委員	藤田 茂	河辺町議会議員
委員	小野寺一志	河辺町議会議員
委員	竹下 博英	雄和町議会議員
委員	高橋 兵一	雄和町議会議員
委員	山口 博司	秋田県秋田地域振興局長
委員	池村 好道	秋田大学教育文化学部教授
委員	稲場みち子	エンパワくらぶ代表
委員	佐藤 裕之	秋田市市政懇談会委員
委員	小野寺平紀	河辺町教育委員
委員	佐藤 勇一	河辺町固定資産評価審査委員
委員	片桐登司夫	雄和町自治会長会会長
委員	地主 重子	雄和町社会教育委員長

秋田市・河辺町・雄和町合併協議会は、一市二町の三役と議会議長、議員、学識経験者の29人で構成されます。協議会の会議はだれでも傍聴できます。

## 秋田県内の法定合併協議会設置状況



この後、協議会の事業計画や予算案が承認され、任意合併協議会の中で合意を得ていた、次の基本的な合併協定項目の内容が正式に決定されました。

**合併の方式**  
河辺町および雄和町を廃止し、その区域を秋田市へ編入する。

**合併後の市の名称**  
合併後の市の名称は、「秋田市」とする。

**合併後の市の事務所の位置**  
合併後の市の事務所の位置は、「秋田市山王二丁目一番一号」(現在の秋田市役所の位置)とする。



## 説明しよう

### 編入合併

市町村合併の方式には、二つ以上の市町村を廃止して新たに一つの市町村をつくる「新設合併」と、市町村を廃止してその区域を別の市町村の区域に編入する「編入合併」の二通りがあります。

秋田市、河辺町、雄和町は「編入合併」の方式をとります。

### 法定合併協議会

合併に関するさまざまな取り決めに具体的に話し合う場で、地方自治法および合併特例法に基づき設置されます。設置には、関係する市町村議会の議決が必要です。県内で、ほかに法定合併協議会を設置しているのは、仁賀保町・金浦町・象潟町の三町、本荘由利一市七町、千畑町・六郷町・仙南村の三町村、大曲仙北の一市七町村、田沢湖町・角館町・西木村の三町村、湯沢雄勝の一市三町村、天王町・昭和町・飯田川町の三町の七地域、三十二市町村です。(七月七日現在)

七月五日、秋田市文化会館で、秋田市・河辺町・雄和町合併協議会(任意)が主催した「市町合併シンポジウム」が開催されました。一市二町から約八百五十人が参加し、市民、町民と一緒に合併を考えました。

はじめに、秋田公立美術工芸短期大学の石川好学長が「建都四百年からニュー・秋田発進」の演題で基調講演を行いました。

この中で石川学長は「建都四百年という歴史的節目と同時期に、市町合併というまちづくりの大事業が行われることは大きなチャンス。十年後を見据えつつ、北東アジアという広域的・国際的な視点に立った新しい秋田のまちづくりを進めるべき」と一市二町の合併にエール。

その一方で「住民も行政サービスを求めるだけではないけない。それが、現在の国と地方の借金体質を作ってしまった」と指摘。「自治体が自分たちに何をしてくれるかではなく、自分たちが自治体のために何ができるかという発想の転換が必要」と、住民側のありかたについての話もありました。

このあと、両町住民や池村秋田大学教授、佐竹市長、大山町長、伊藤町長による意見交換が行われました。



# 緑あふれる新県都づくり

## 市町合併シンポジウム

### 住民、首長はこう考える

基調講演・コーディネーター



石川好 秋田公立美術工芸短期大学学長

### 真の「田園都市」の実現を

秋田市とその周辺は、都市と豊かな自然が共存しています。一市二町の合併により真の「田園都市」が実現できるのではないのでしょうか。河辺町、雄和町のみならず、秋田市に飲み込まれる」という考え方はなく、「秋田市に参加する」という意識を持つことが必要です。新秋田市の実現に向け、イマジネーションを発揮し、他に類のないような独自施策を展開していただきたい。秋田にはそれができます。



地主重子 雄和町社会教育委員

税金や介護保険料などの住民負担の増加  
冬季の除雪水準の維持  
町内循環バスや町独自の行政サービスの継続

高尾山、糠塚の里、設置予定の国際教養大学など、雄和の地域資源の有効活用  
お互いの交流が深まり地域の一体感ができること  
一市二町の共通認識に基づく景観・環境保全活動  
市民活動の活性化による新しい視点でのまちづくり

### 町民を代表して



山本美喜子 河辺町社会教育委員

従来から河辺町で実施している福祉・保健サービスの継続  
町政の指針である河辺町総合計画の考え方の継承  
地域住民に親しまれている岩見三内支所の継続

秋田駅を中心とした、両町を含む範囲での交通の利便性の向上  
両町の豊かな自然を活かした観光振興やグリーンツーリズム( )の推進

都市住民が農山漁村に滞在し、地域の自然や文化、人々との交流を楽しむ余暇活動。

これが心配

これに期待!





このシンポジウムの模様を  
明日26日(土)テレビ放映!

「緑あふれる新県都づくり」

AKT秋田テレビ

7月26日(土)

午後3時30分～4時24分

## シンポジウムを聴いて



### 安心しました

佐藤眞佐子さん  
(河辺町)

これまで、吸収合併とか編入合併といった言葉を聞いて、なんだか不安な気持ちでした。でも、今日の市長さんたちの前向きに合併を考える言葉を聞いて、安心した感じです。

### お互いの長所を活かして

石井範夫さん  
(雄和町)



市長、両町長とも、町民の意向を十分に考えた発言をしてくれてよかったですと思います。合併で、お互いの長所をうまく併せ持った市にしてほしいですね。

### 私たちも考えます

伊藤史子さん(右)、加藤千尋さん(雄和中学校3年)



今、総合学習の授業で「雄和をもっとよくする」ということを考えています。わたしたちは「合併」をテーマに選んだので、今日のシンポジウムを聞きにきました。難しい内容もあったけれど、やはり自分たちも考えなければいけない問題なんだなと思いました。

合併は少子・高齢化の進行や行政改革の限界、国から地方への歳出削減といった社会の構造的変化に対応したものです。また、広域的視点に立った施策の展開が可能になり、わが国全体の発展につながるものであることから、積極的な推進が必要です。

しかし、合併はバラ色ではありません。住民自治の弱体化やサービス格差の発生などが懸念され、合併とあわせて、公共施設の規模縮小や廃止など一層の行政改革も必要でしょう。行政サイドは合併に伴うデメリットが生じないように、鋭意対応に努める必要があります。



池村好道

秋田大学教育文化学部教

## 一層の行政改革が必要

## 市民の観光資源が豊富

将来の財政環境などを考えて合併を判断しましたが、合併を進めるにあたって、これまで育んできた河辺固有の歴史や文化を大事にしていきたいと思えます。清らかなせせらぎに代表される豊かな自然や整備された高速交通体系を活かして、観光を中心とした一層の地域振興をはかることができると考えています。河辺町には秋田市民の憩いの場として活用できる地域資源もたくさんあるので、有効活用すれば住民同士の交流による一体化もますます進むでしょう。



大山博美 河辺町長

## 国際交流の拠点に

地方分権の推進など、今後の地方自治体を取り巻く環境を考えると、合併は避けて通れないと判断しました。

しかし、昭和三十一年の合併から四十七年間の歴史を刻んだ、雄和町の文化や風土を秋田市民にも理解してほしいし、秋田市の行政制度に合わせるとしても猶予期間が必要だと考えています。雄和町は国際化に自信があり、合併後は国際交流の拠点地域になれると期待しています。



伊藤憲一 雄和町長

## 新しい都市を ともに作りあげていく発想で

編入合併が想定されることから、基本的に秋田市の行政制度に統一することになります。また、両町固有の事情には十分配慮します。また、両町の住民にとっては税金などの負担が増えることになるかもしれませんが、行政サービスも相応に充実するのでご理解願いたいと思えます。

それぞれの地域資源を有効活用することで、都市の可能性が大きく広がります。その中で、都市近郊の農業モデルの確立にも取り組むみたいと考えています。

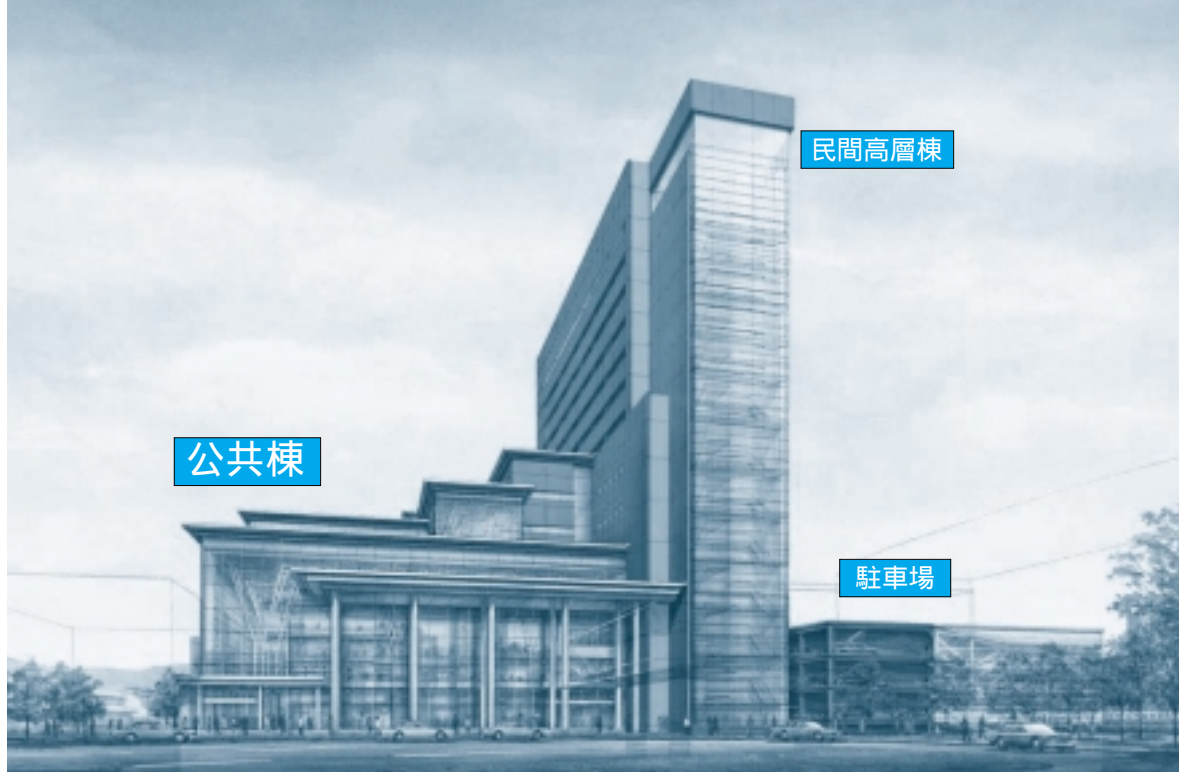
合併を進めるにあたっては、河辺町と雄和町が秋田市にくっつくという考えではなく、ともに新しい都市を作りあげるといふ発想でのぞみます。



佐竹敬久 秋田市長

それによつて、誇れる郷土、豊かな郷土を子どもたちに残すことができると思えます。

# 秋田駅東口の (仮称)拠点センター オープンまであと1年!



民間高層棟

公共棟

駐車場

市民と行政の協働を実現する場をめざしています

いま、行政の主導でない、市民のみなさんが主体となったまちづくりを進めるには、市民と行政とのパートナーシップを確立することが必要となっています。秋田駅東口に建設中の仮称拠点センターは、いろいろな市民の活動の場を備え、この課題に取り組むことを一つの目的に建設するものです。

拠点センターの公共棟部分には、左ページにあるように、市民のみなさんが使える空間がたくさんあります。これらを上手に活用し、市民と行政とが、ともに新しい関係を築けるような活動につなげたいと考えています。施設の運営についても、ここで何ができるかを一緒に考え、よりよい運営のあり方をめざします。公共スペースを、みんなでいかに活用していくか。これが拠点センターの大切なポイントです。

民間棟には店舗、ホテル、レストラン、福祉施設など

拠点センターは、民間施設と公共施設からなる複合ビルで、秋田市と民間事業者が共同で建設しています。十四階建ての民間高層棟、三階建ての民間低層棟、五階建ての公共棟、三百二十台収容の駐車場からなります。

民間棟にはいろいろなお店や展望レストラン、ホテル、福祉施設、クリニック、オフィス、映像情報マルチシアターが入り、こちらも人々が集う楽しい空間となります。

民間棟の内容、テナント入居などについては、秋田新都心ビル(株)へお問い合わせください。☎(884)4833

総事業費は約百億円で、そのうち公共棟部分の事業費は約四十五億円(人工地盤などの工事費を含む)です。

市民対話型の運営をめざします！  
ご意見をお寄せください。

秋田市拠点センター設置準備室

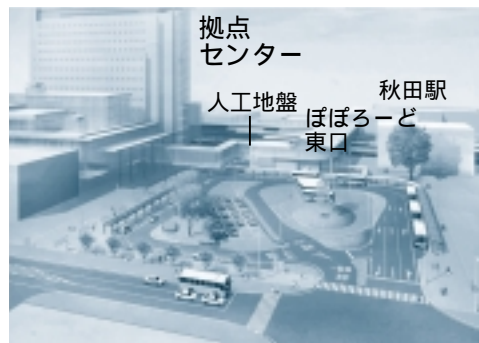
☎(866)2019

ファクス(866)2127

Eメール ro-urky@city.akita.akita.jp

ホームページ

http://www.city.akita.akita.jp/city/urky/



拠点センター

人工地盤

秋田駅

ぼろーど

東口

拠点センターの北隣には、秋田駅東口駅前広場も整備します。利用者の安全に配慮したロータリー形式です。



拠点センター

人工地盤

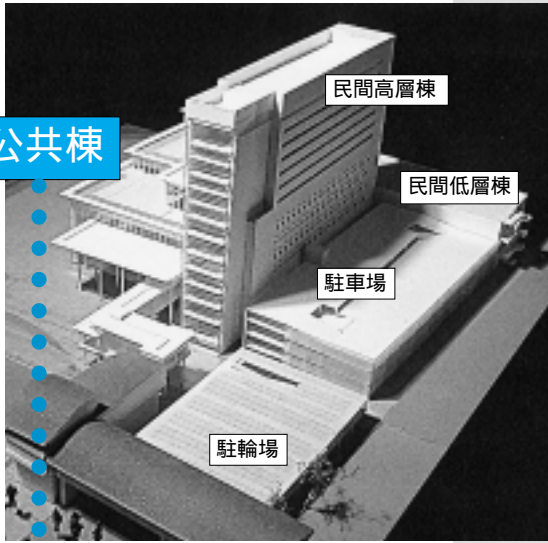
拠点センター2階とぼろーどが直結します。

秋田駅東人工地盤の完成イメージ

秋田駅東口駅前広場の完成イメージ

# 拠点センター

## 公共棟



### 設置目的

#### にぎわいの創出

快適で活力ある新たな都市づくりの流れをつくります

#### 市民生活の充実・向上

市民と行政のパートナーシップにより、心豊かな流れをつくります

#### 市民の能力発揮による地域づくり

市民一人ひとりが、市民力を高める活動の流れをつくります

### 運営方針

「市民と行政のパートナーシップに基づく新しい関係の構築」  
「時代の変化に即応する柔軟な運営」を考え、  
できることから一つひとつ行います

市民と行政が共に地域づくりを担うためのパートナーシップの構築や、サービスの受け手がサービスを創るという視点に立ち、市民参加、市民参画を基本とした市民対話型の運営を行います。

## 公共棟はこんな感じ



### 子育て交流室 子育ての情報交換の場に！

子どもたちを遊ばせながら、親同士が情報交換するなど、楽しく子育てを学べます。子育てに限らず、家庭やDV(ドメスティック・バイオレンス)などの相談に専任相談員が応じるほか、市民自らが悩みや問題を解決する力をつけるためのグループでの話し合いや各種講座などを開催します。

5階

### 情報おもしろ館 楽しみながら科学する

「時代の要請に応える事柄」を楽しく科学する場として、次世代を担う子どもたちをメインとした自然科学の体験学習ができます。

5・4階



### 市民活動交流室 情報発信、打ち合わせの場に

4階には、会議などに活用できる洋室と和室、そして調理室を設置。3階には市民活動( )に関する情報の収集・交換・発信と、それを活動につなげる打ち合わせ、各種作業ができる市民活動サロンを設け、活動と活動、人と人との出会いと交流の場とします。また、市民一人ひとりの自主的な活動を促し、支援するための各種講座を開催します。

4・3階

### 多目的交流室 最大収容350人！

各種会議や展示会などに利用できます。

2階

### 市民サービスセンター 窓口サービスが便利に

住民票の交付、転入転出の届出などの窓口サービスに加え、市政情報や生活情報も提供します。インターネットによる情報収集コーナーも設置します。

1階

### スタジオ コーラスなどの練習に最適

コーラスなどの音楽活動やダンス練習ができるスタジオ、大音量対応の練習室などがあります。

### アトリウム広場 広々スペースでイベントを

天候に左右されない5層吹き抜けの室内広場。お祭りやフリーマーケットなど各種イベントが開催できます。



市民活動：営利を目的としない、市民の自発的、自立的、主体的な公益活動  
(不特定多数の利益に寄与することが目的)

読者のみなさんのページです。最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

# 井戸端

## 市民通信

月刊

### 読者の伝言板

敬称略

● 六月十七日、市立体育館で行われた中央ブロックの保育園の運動会に孫が出るので、応援かたがた見物に出かけました。広い体育館の中をのびのびと走る姿や子どもたちの一挙一動に大笑い。特に最後に全員で踊ったフオークダンスは息もピッタリ合っていて、大変上手でした(小笹浩 65歳・川元)

● 表紙の子どもたちの笑顔にいつも心がなごみます。みんなすこやかに育ってほしいものです(高橋さと子 47歳・広面)

● 「ゴミダイエット」、うちでも実行しようとは思っていますが、なかなか減りません…。スーパリーの袋なんかも「いつか使う」なんてためこんではゴミに「ダメですね(富樫亨 30歳・御所野)

● 市長はっとコラムを読み、秋田県人の商売意欲のなさを知り、転勤で他県に住んでいたときに、秋田の人はやさしすぎるからと耳にして来ましたが、全くそうだと思いまし

た。他県で仕事をしている子にも耳に入れておこう(大倉 キチ 79歳・泉)

● 七月二十日・二十一日は土崎港曳山まつり。二十日は私の誕生日。土崎のみなさんからお祝いしてもらっているように嬉しいです。今年もまた、主人と里帰りし、山車を見たり、カスベを食べたり、そして親戚一同に会えるのが今から楽しみです(須田恵子 53歳・横森)

● 梅雨の中休みかもしれません、やっと夏らしくなってきましたね。今年初めてプランターに野菜を植えたのですが、トマトとピーマンが収穫できそうで楽しみです(茜谷 真紀子 30歳・保戸野)

● どこへ行ってもごみが目につきます。従姉妹を私のお気に入り、平和公園に連れて行くこと「ごみが無いね」と一言。続いて一言、「枯れてしまつて(松がかわいそう)。思うことはみんな同じですね(立石 由美子 63歳・土崎)

● 秋田市に引越してきて、

## 地域のお話

### おしえて!!

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりのニュースがありましたら、広報課までお知らせください。

tel(866)2034 FAX(866)2287

### 泉地区福祉ふれあいまつり

## 心を一つに、広げる地域福祉の輪

6月28日、泉小学校体育館で開かれた、泉地区福祉ふれあいまつり。11回目となる今年は、「声かけて手をとり渡ろう福祉橋」「街角に見える泉の福祉の手」をスローガンに掲げ、福祉活動の体験や歌、踊りの発表などが行われました。

子どもたちが、「春の小川」「茶つきみ」など誰もが知っている曲の合唱を始めると、会場に集まった地域のみなさんも一緒に口ずさむ、微

笑ましい光景があちらこちらで…。

泉地区社会福祉協議会会長の小野晋作さんは、「まつりをきっかけに、子どもから高齢者まで、地域福祉活動へ目を向けてくれるかたが増えました。これからもボランティア精神で、互いに支え合う福祉の気持ちを大切に活動していきます」と話してくれました。

最後にみんなで輪になって踊った「泉おんど」が、地域の輪をまた

一つ大きく広げたようでした。



さあ、輪になって踊ろう!



# おしゃべりかわらばん



山王ライオンズクラブから、市立病院の小児科プレイルームと検査科待合室に、たくさんの本をいただきました。ありがとうございました。



明德地区の地域福祉計画ワークショップに参加した渡辺富子さん(手形)

## 身近な課題を話したい

家族を介護して実際に困っていることを、今回お話ししました。生活に直接関係する福祉の計画を、身近な地区ごとに、さらに市民の手で作れるってすばらしいですね。私自身も勉強になります。次の会にもぜひ出席したいです。

## 酒蔵の大きさにびっくり!

以前酒蔵を見学したことがあり、お酒を作る行程に興味がありました。酒蔵の敷地の広さと、貯蔵庫が所狭しと置かれていて圧倒されました。こんなに大きなスケールでお酒を作っているんですね。とっても楽しい経験でした。



秋田の酒づくり学習講座で酒蔵を見学した高橋キエさん(八橋)



中央卸売市場開放デーに来ていた鎌田幸子さん(外旭川)

## 新鮮な食料品が安い!

毎年欠かさず来ています。食料品が新鮮で、しかも安い! とっても良い買い物をしました。土曜と重なったので、人がいっぱい来て活気がありますね。市場は家から近く、なじみがあります。これからも足を運びたいです。



8月2日の市民音楽祭に参加する広面小学校音楽部の古屋結梨さん(左)と小路美幸さん

## 心和むハーモニーを

建都400年記念の音楽祭で、私たち音楽部27人が、市内の小学生と一緒に合唱します。たくさんのお客さんが来ると思いますが、自分たちの力を出し切ってがんばります。パートごとに分かれて、一生懸命練習した成果を聴いてね!

## 孫のゆかた姿が楽しみ

3歳と6歳の孫に、ゆかたを作りました。はやりの原色系、ブルーの生地を仕立てたかわいいゆかたを、夏祭りで孫たちが着てくれるのが楽しみです。作ったゆかたを大事にして、ひ孫の代まで着てくれるとうれしいですね。



ゆかたづくり教室に参加した根本アイさん(泉)

はや四か月がたとうとしていきます。ひとり暮らしにもだいぶ慣れ、たくさんのかたがたに助けていただきながらの毎日を送っています。これから秋田のいろいろな地を探索していきたいと思います(朝田美紀 23歳・八橋)

係からひとこと  
広報あきたに登場する「写真」は、言葉以上にインパクトを与える重要な要素です。これは、広報課職員がカメラを持って取材し、撮影しているものです。しかし、今年三月まで下水道部にいた私にとって、カメラの被写体は、下水管の工事現場。表情が微妙に変化する「人」を撮影するのはなかなか大変です。それでも、私が撮った写真を見た読者から「この写真欲しい」との連絡をいただく、一生懸命撮影して良かったな、と感じます。  
これからさらに精進し、撮影のウデを上げ、もっとたくさん良い写真を撮って、充実した広報が作れるようがんばります!  
(加藤)

## 広報クイズ



市場開放デー。マグロの解体実演

### 6月27日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が約「4」億円分、問2が「編入」合併でした。

全問正解137通(応募総数172通)の中から、安藤涼さん(泉中央五丁目)、鎌田總子さん(保戸野八丁目)、工藤聡子さん(飯島穀丁)、清水忠春さん(飯島道東二丁目)、田口哲夫さん(下浜長浜字兜森)、富樫亨さん(御所野元町六丁目)、長谷川文字子さん(新屋朝日町)、福田麻希子さん(八橋鯉沼町)、松橋朝子さん(外旭川八幡田二丁目)、山内広美さん(金足追分字海老穴)の10人のかたに図書券をお送りします。

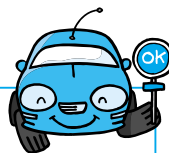
7月の広報クイズは最終面です。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)

# INFORMATION

市役所からのお知らせ

**人口** 15.7.1 現在  
( )内は前月比  
人口 / 318,068人(+44)  
男 / 151,569人(+25)  
女 / 166,499人(+19)  
6月分・出生 203人  
・死亡 179人  
・転入 663人  
・転出 643人  
世帯 / 126,303世帯(+56)



## 急がずに マナーとゆとりで 交通安全

8月1日～10日  
夏の交通安全県民総ぐるみ運動期間!

夏休みや夏祭り、帰省などが重なるこの時期。開放感や疲労による、飲酒・無謀運転に十分ご注意ください!

## 1 障害福祉 各種手当の所得状況 届を忘れずに

特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当、福祉手当(経過措置分)を受けているかたは、所得の状況届を提出してください。

添付書類については、7月末に郵送でお知らせします。

受付日時 / 8月7日(木)から12日(火)・日を除くまでの午前9時～午後5時  
受付場所 / 市役所2階正庁  
問い合わせ 障害福祉課  
tel(866)2093

## 2 高齢者専用バス回数券をご利用ください

満70歳以上のかたが利用できる高齢者専用回数券(ゆづり乗車券)は、市交通局と秋田中央交通の路線バスで利用できます。

回数券購入には、「高齢者バス優遇

資格証明書」の提示が必要です。証明書が必要なかたは、健康保険証など本人が確認できるものと印鑑を持って、高齢福祉課、土崎・新屋支所の窓口で手続きしてください。各地域センターでも取り次ぎます。

なお、高齢者専用回数券は、リムジンバス、高速バス、定期観光バス、羽後交通バスでは利用できません。

問い合わせ 高齢福祉課

tel(866)2095

## 3 ごみゼロ・リサイクル 促進ポスター募集

環境省とごみゼロパートナーシップ会議では、ごみの減量とリサイクル促進をテーマにしたポスターを募集しています。

対象は、小学生低学年・高学年、中学生の3部門。最優秀賞1点、優秀賞3点には賞状と副賞があります。

応募規格 / 四つ切り画用紙 380mm x 540mm、またはB3版 364mm x 515mm

応募方法 / 環境企画課にある応募用紙に記入し、作品の裏に貼り付け、9月8日(月)(必着)まで直接提出するか、〒011-0904寺内蛭根三丁目24-3環境企画課へ郵送してください。(作品は丸めたり、折らないで提出してください)

問い合わせ 環境部環境企画課

tel(863)6632

## 4 八橋運動公園地内が 通行止め

八橋運動公園地内の市道(左地図)が、市道付け替え工事のため、7月28日(月)から8月22日(金)まで通行止めとなります。大変ご迷惑をおかけしますが、う回路をご利用ください。

問い合わせ スポーツ振興課

tel(866)2247



## 5 農業所得の収支計算 説明会へどうぞ

平成15年分の申告(平成16年2月16日～3月15日申告受付)から、農業所得の計算方法が変わります。

畑で自家用以外のものを作付しているかた、および作付面積が2ヘクタール未満の稲作農家が対象です。この変更にとまなう収支計算説明会を次のとおり開催します。

とき / 8月1日(金)午前10時～、午後2時～の2回



水道のメーターボックスの上に植木鉢やバイク、自家用車などが置かれていると、メーターの検針ができません。メーターボックスの上には物を置かないよう、ご協力願います。水道局営業課計量第1係tel(864)7565

# みんなで盛り上げよう 秋田市建都400年



## 記念事業サポーターを募集!

秋田市は、佐竹義宣公が千秋公園に久保田城を築城してから来年で400年になります。市では、今後さまざまな記念事業を展開していきますが、実施にあたっては市民のみなさんの力が不可欠です。そこで、事業を支えてくれるサポーターを募集します。あなたの「やる気、体力、知力、能力、経験」そして「心」を、記念事業に活かしてみませんか。

- 対象** おおむね50人。市内または近郊に住む18歳以上のかた(高校生を除く)で、意欲的に取り組んでいただけるか
- 内容** 記念事業の受付、案内、企画、会場設営など。活動時間は、1日6時間程度。活動補助費1日2,000円を支給
- 申し込み** 7月28日(月)から電話またはEメールで、秋田市建都400年記念事業実行委員会事務局(企画調整課内)へご連絡ください。申込書をお送りします。tel(866)2032  
Eメール ro-plmn@city.akita.akita.jp



1 明德地区のワークショップ

## 地域福祉計画ワークショップ

### 地域の暮らし・おしゃべりネットへどうぞ

市では、来年3月を目標に、市民との協働作業によって「地域福祉計画」を策定することとしています。

「地域の暮らし・おしゃべりネット」は、地域のみなさんと市の職員が、自由な雰囲気の中で、これからの幸せな地域づくりについて話し合う場です。日ごろ感じている生活課題をカードに記入し、みんなの話し合いによって、その解決策を考えるものです。

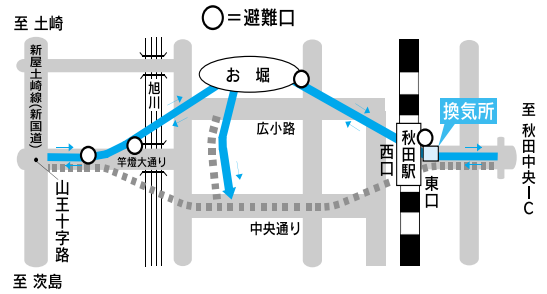
7月13日に明德コミセンで行われた明德地区のワークショップでは、「地域活動に若い人の参加が少ない」「高齢者世帯なので除雪が大変」といった心配事が次々と出されました。そして、その解決策として、「近くに秋田大学があるのだから学生を巻き込んで何かできないか」といった意見が出されるなど、活発な話し合いが行われました。

ワークショップは、おおむね小学校区ごと(36地区)で開催予定。日時が決定している地区は次のとおりで

- 仁井田地区** 7月30日(水)13:30~、仁井田中央会館
- 新屋勝平地区** 8月2日(土)14:00~、勝平コミセン
- 下浜地区** 8月24日(日)13:30~、下浜地域センター
- 新屋地区** 8月28日(木)13:30~、新屋支所
- 中通地区** 10月17日(金)13:30~、中通児童館

問い合わせ 福祉総務課tel(866)2092

## 秋田中央道路



## 都市計画変更説明会

8月9日(土)午後2時~4時  
ジョイナス3階(県民会館となり)

秋田中央道路(平成9年都市計画決定)は、秋田駅やお堀の下を通過する地下自動車専用道路として平成12年6月に事業認可を得て、秋田県が事業を進めているものです。

このたび、トンネル内の自動車排気を外部に排出する「換気所(秋田駅東側)」と、非常時に地上へ避難できる4か所の「避難口施設(北側ルート)」を設置するため、都市計画を変更することになりました。つきましては、変更説明会を開催しますので、参加されるかたは直接会場へおいでください。

問い合わせ 都市計画課計画担当tel(866)2152

## 6 私道整備に補助金を交付します

市では、一定の条件を満たす私道を舗装整備する際、補助金を交付します。対象となる道路と補助率

道路幅	1.81m以上	事業同意者数	2人以上
補助率	80%	通り抜けられない道路	

ところノ旧Aコープ追分2階、JA新あきた外旭川支店・広山田支店・四ツ小屋支店・豊岩支店  
問い合わせ 秋田南税務署個人課税2部門 ☎(832)4121

## 7 平成15年度の除排雪作業従事者を募集

市では、今冬の除雪作業にご協力くださる業者を募集します。除雪機械を所有している業者が対象です。  
申し込み 7月28日(月)から8月8日(金)まで道路維持課 ☎(864)3643

道路幅 2.7m以上 道路延長 30m以上  
事業同意者数 5人以上 家屋連たん戸数 5戸以上 補助率 60%  
補助率は、道路敷地が公有地を2分の1以上含むとき10%増  
問い合わせ 道路建設課 ☎(866)2133



中級・保健師・初級

# 市職員採用試験

受付期間 8月18日(月) 29日(金)

## ●中級

試験区分	採用予定人員	受験資格
行政 (一般行政事務)	3人	昭和53年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれたかたで、短大・高等専門学校もしくはこれらと同等と認められる学校を卒業または来年3月までに卒業見込みのかた
消防 (消防業務)	1人	

\*中級では、大学もしくはこれと同等と認められる学校を卒業または来年3月までに卒業見込みのかたは受験できません。

## ●保健師

試験区分	採用予定人員	受験資格
保健師 (専門技術的業務)	2人	昭和51年4月2日以降に生まれたかたで、保健師資格を有するかた、または来年3月までに実施される国家試験において保健師資格を取得見込みのかた

## ●初級

試験区分	採用予定人員	受験資格
行政 (一般行政事務)	7人	昭和55年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれたかたで、高等学校を卒業または来年3月までに卒業見込みのかた
消防 (消防業務)	2人	

\*初級では、大学、短大、高等専門学校もしくはこれらと同等と認められる学校を卒業または来年3月までに卒業見込みのかたは受験できません。

試験日 9月21日(日)

試験場 秋田大学教育文化学部

試験方法 一般教養試験、作文、  
軽易な体力測定(消防)

**試験案内書**

7月25日(金)から市役所1階の窓口案内、人事課、土崎支所、新屋支所、市民サービスセンターでさしあげます。消防については、市消防本部総務課、各消防署・出張所でさしあげます。必ず「試験案内書」をご覧になり、案内書に従って手続きをしてください

受付期間 8月18日(月)から29日(金)まで

受付場所 人事課tel(866)2012  
消防は消防本部総務課tel(823)4000

姉妹都市

# ドイツ・パッサウ市



市民訪問団員30人募集

旅行期間 10月15日(水)～22日(水)

パッサウ市

旅費 Aコース(ドイツとチェコ) 348,000円  
Bコース(ドイツとパリ) 298,000円

どなたでも参加できます。秋田市と姉妹都市を提携して来年20周年を迎えるパッサウ市へ、市長とともに公式訪問団として訪問しませんか。パッサウ市民との交流やパッサウ市側主催歓迎会への出席など盛りだくさんです。

問い合わせ 企画調整課tel(866)2033、日本旅行tel(866)0111

パッサウ市...昭和59年姉妹都市提携。オーストリアとの国境に接する人口5万人の都市。おもな産業は、  
鋳物、光学機械、ビール醸造など。



姉妹都市パッサウ市文化交流事業

## エルマー・スラマ 講演&ピアノコンサート

8月25日(月)午後5時30分開場

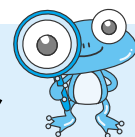
市文化会館小ホール 入場無料

エルマー・スラマ...1967年パッサウ市生まれ。幼少からピアノ演奏をはじめ、コンクールで数々の賞を受賞。'95年音楽学校を設立、教鞭をとる

ドイツの音楽教育システム、多くのコンクール受賞者を育ててきたスラマ氏の教育法などをテーマにした講演と、バッハなどのピアノ名曲の演奏。先着400人。

申し込み

はがき、ファクス、Eメールで、氏名(複数可)、郵便番号、住所、電話番号を書いて、8月18日(月)まで、〒010-8560秋田市企画調整課 tel(866)2033・ファクス(866)2278  
Eメールro-plmn@city.akita.akita.jp



# 手形山配水池見学会

8月19日(火) | 午前9時30分～ 午前11時～  
午後1時30分～ 午後3時～

定員各20人(小・中学生は保護者同伴)

現在工事中の手形山配水池の、水が入る前の様子を見学しませんか。完成後は、水道水が貯留されるため、内部の様子は見る事ができなくなります。この機会にぜひどうぞ。

申し込み

往復はがきでお申し込みください。往信用には、希望の時間帯(第2希望まで記入)、参加人数、代表者の氏名、年齢、住所、電話番号を、返信用には、住所、氏名を書いて、8月1日(金)(必着)まで、〒010-0945秋田市川尻みよし町14-8秋田市水道局総務課企画係へ。  
応募多数の場合抽選。電話では受け付けません

問い合わせ 秋田市水道局総務課企画係tel(823)8434





住民票の写し  
住民票記載事項証明  
印鑑登録証明書

利用時間

平日 午前9時～午後7時  
土・日・祝日 午前9時～午後5時  
年末年始は利用できません

## 28日から自動交付機

市役所正面玄関と秋田駅の市民サービスセンターに設置した「自動交付機」が、今月28日(月)から稼働します。市民課、土崎・新屋支所で交付している「あきた市民カード」を入れて、操作するだけで、住民票の写しなどの交付を受けられます。

「あきた市民カード」に関する問い合わせ 市民課 tel(866)2018



チャレンジオフィスあきた創業支援室内

意欲あふれる  
起業家を応援!

チャレンジ  
オフィス  
あきた

## 入居者募集

募集は6室 入居は12月から

チャレンジオフィスあきた(秋田市土崎港西三丁目9-15旧秋田市ガス局庁舎)では、具体的な創業計画をお持ちのかたや創業後間もない起業家の皆さまをバックアップするため、創業支援室6室の入居者を募集します。

募集部屋 Cタイプ1室(28㎡) 使用料月20,000円  
Dタイプ5室(14~21㎡) 使用料月10,000円

入居資格

現在、事業を営んでいない個人で、1年以内に事業を始める具体的な計画があるかた  
すでに創業している企業のかたで、創業後5年内のかた、または1年以内に新分野、新事業へ進出する具体的な計画があるかた

のいずれかに該当し、かつチャレンジオフィスあきたに入居後、市内に本社を置くことが可能なかた

入居条件

入居期間...最長で5年。1年ごとに事業の進み具合を確認のうえ、使用許可の更新手続きが必要です

費用負担...電気、ガス、上下水道使用料、電気通信回線使用料なども各室実費負担となります

申し込み

ホームページからダウンロードできる申込書、事業計画書に必要事項を記入し、添付書類を確認のうえ、8月29日(金)(必着)まで工業労政課へ提出してください。第1次書類審査は9月中旬、第2次面接審査は10月中旬、審査結果は11月初旬に通知発送します

問い合わせ

〒010-8560秋田市山王一丁目1-1  
工業労政課tel(866)2114 ファクス(866)2431  
Eメール: ro-inpr@city.akita.akita.jp  
ホームページ: <http://www.city.akita.akita.jp/city/in/pr/coal/>

## チャレンジオフィスあきたにはこんな機能が!

事業経験豊富なインキュベーション・マネージャーが常駐し、ビジネスプランの構築や販路拡大など、さまざまな相談に無料で対応します。

セキュリティカード管理により、24時間使用可能  
個別空調による冷暖房 床荷重 300kg / ㎡  
インターネット環境 入居者共有10Mbps : 2,000円 / 月  
会議、打ち合わせができる多目的室の無料使用  
駐車場 1台分付き

## 情報公開のご相談、公文書の開示請求は 市民相談室へどうぞ

秋田市では、より公正で開かれた市政を進めるため情報公開制度を設けています。情報公開についての相談や公文書の開示請求は、市役所1階の市民相談室で受け付けています。

また、市民相談室内には、市政に関する資料や各種刊行物を自由にご覧いただいたり、貸出をする資料閲覧コーナーもあります。昨年度の利用者は3,968人、資料貸出件数は29件(50冊)でした。

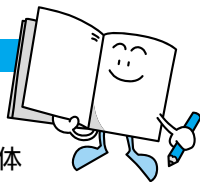
平成14年度の公文書開示請求の状況

請求件数	処理状況			取り下げ
	開示	一部開示	不開示	
53	25	25	1	2

開示請求のおもな内容...市議会議員の政務調査費、医療事故に関するものなど

### 公文書の開示を請求できるかた

- 市内に住んでいるかた
- 市内の事務所に勤務しているかた
- 市内に事務所のある個人や法人、団体
- 市内の学校に在学しているかた
- 市が行う事務事業に利害関係のあるかた



### 制度の対象となる機関(実施機関)

市長、教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員、農業委員会、固定資産評価審査委員会、公営企業管理者、消防長、議会

### 対象となる公文書

実施機関の職員が仕事で作成したり、取得した文書や図画、写真、フィルムなどで、平成10年4月1日以後に事務処理が終わり、実施機関が管理している

問い合わせ 市民相談室情報公開担当tel(866)2272

# 母子家庭のお母さんへ



手続きはお済みですか

## 児童扶養手当

18歳までのお子さんや、中程度以上の障害を持つ20歳未満のお子さんをお持ちの母子家庭のお母さん、または、お母さんに代わってお子さんを養育しているかたが対象です。支給額は、全額支給の場合、1人目のお子さんは月額42,370円、2人目以降は加算があります。

ただし、受給者が公的年金(国民年金、厚生年金、恩給など)の給付を受けられる場合は手当が支給されません。また、受給者や扶養義務者の所得が一定額以上ある場合は、手当の一部または全部が支給されません。

### 児童扶養手当を受けているかたへ

#### 現況届をお忘れなく

すでに児童扶養手当を受給しているかたは、個別に通知を発送しますので、8月に現況届を提出してください。現況届の提出がないと、8月分以降の手当を支給することができなくなります。忘れずに手続きをお願いします。

#### 受給資格を失ったらすぐに届け出を

受給者が公的年金の給付を受けるようになったり、母親が婚姻した場合(事実上の婚姻関係、内縁関係を含む)には、受給資格がなくなります。すぐに届け出をしてください。そのまま受給していると、さかのぼって手当を返還していただくこととなりますので、ご注意ください。

## 児童扶養手当の制度が変わりました

今年4月に児童扶養手当法が改正され、手当を受給するかたが母親の場合、所得額の範囲や手当の支給期間が変わりました。

### 1 所得額の範囲を見直し

手当を受給するかたが母親の場合、母がその養育している児童の父から児童を養うための費用として受け取る金品などは、その金額の80%が所得として扱われています。それに加え、児童本人が養育に必要な費用として父から受け取った金品なども、同様に80%が所得として扱われるようになりました。

### 2 手当の支給期間を見直し

「手当の支給開始月から5年」または「離婚などの支給要件に該当するに至った月から7年」の、どちらか早いほうが経過したときには、一定の率で手当が減額されます。

ただし、平成15年4月1日時点で、すでに手当の申請を済ませているかたは、平成15年4月1日から起算しますので、平成20年4月から減額されます。

減額率や適用除外に関する詳しいことは、平成20年4月までに政令により定めることになっています。



問い合わせ  
手続き

児童家庭課母子福祉担当  
tel(866)2094

すべり面からは  
のぼらない

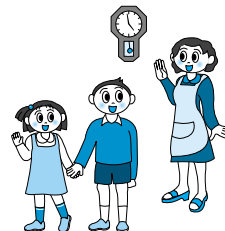


かたが  
肩掛けカバンや  
ランドセルを  
せお  
背負ったまま  
あそ  
遊ばないこと

## ルールを守って 楽しく遊ぼう!

楽しい夏休みが始まり、子どもたちが公園で遊ぶ機会が増えてきます。遊具で安全に遊ぶため、これらのルールを守るよう、お子さんに一声かけましょう。

公園で壊れている遊具を発見したときなど、お気づきの点がありましたら、公園課公園施設管理センターへご連絡ください。



かえ  
る時  
じかん  
を話  
して



立ち乗りや  
2人乗りはしない

# 育児



## あきたでOSANPO!

Vol.4 2003・夏



楽しい夏の遊びや水のある公園など、夏に役立つ子育て情報を紹介しています。1冊200円で、アトリオン6階プラツシ、加賀谷書店、ブックシティピア、陶彩サエラ、さとう書房で販売中。

問い合わせ 武田紀美子さんtel(857)4420

### 保健所の育児相談

保健師や栄養士が育児などの相談に応じます。事前に電話で申し込んでください。相談無料。

とき / 8月18日(月)午前10時～午後3時30分

ところ / 市保健センター

申し込み 市保健所保健予防課  
tel(883)1174

### 初期離乳食教室

生後4～5か月のお子さんをお持ちのかたが対象です。お子さんの月齢に合った離乳食の進め方を具体的に指導します。食品の調理法についての講話、試食もあります。受講無料。お子さんと一緒に直接会場へどうぞ。

とき / 8月11日(月)午前10時～11時30分(9時50分までおいでください) ところ / 市保健センター  
用意する物 / 筆記用具、母子健康手帳、おしぼり

問い合わせ 市保健所保健予防課tel(883)1175

### パンダ広場へどうぞ

就園前のお子さんが対象です。開始30分前から、手作りおもちゃで自由に遊べるよ。茨島体育館へ直接どうぞ。参加無料。

キラキラクラス(0～1歳)

8月21日(木)午前10時～11時

ピカピカクラス(2～3歳)

8月26日(火)午前10時～11時

問い合わせ 子育て総合センター

tel(863)9555

### 保育所で遊びませんか

保育所開放 = 0歳～5歳児の親子が対象です。保育所の子どもたちと遊びましょう。時間は、午前9時45分～11時。各保育所へ直接どうぞ。問い合わせは各保育所へ。

土崎・泉・牛島 = 8月12日(火)

保戸野・手形第二・港北 = 8月19日(火) 川尻・川口・手形第一・寺内 = 8月26日(火)

こんにちは赤ちゃんルーム = 小さいお子さんをお持ちのかた、将来のお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんが対象。0歳児室で保育を体験しませんか。

とき / 8月23日(土)午前10時～11時 ところ / 手形第二保育所

申し込み 8月18日(月)午前9時から手形第二保育所tel(832)8833

### マタニティビクス教室

妊娠14週目から32週目くらいまでの妊婦さんが対象です。妊娠期のストレス解消、体力の向上をはかります。先着20人。

とき / 8月8日(金)・22日(金)・29日(金)、9月5日(金)の4回、午後1時15分～3時 ところ / サンライフ秋田 受講料 / 4,830円

申し込み 7月29日(火)午前10時からサンライフ秋田tel(863)1391

### 北・ら・ら・キッズ

乳幼児のお子さんとお母さんが対象です。「おむすび座」のおたのしみ劇場など。夏休み中のお兄ちゃん、お姉ちゃんも一緒にどうぞ。直接会場へ。参加無料。

とき / 8月6日(水)午前10時～正午 ところ / 北部公民館

問い合わせ 北部公民館

tel(873)4839

### あおぞらキッズ

4歳以下のお子さんが対象です。中学生の優しいお姉さんたちが遊んでくれますよ。参加無料。直接会場へどうぞ。

とき / 8月3日(日)午前10時～11時30分

ところ / 外旭川児童センター

問い合わせ 外旭川民児協の児玉孝子さんtel(868)1265

### 親子で一緒にあそぼう

1歳～就園前のお子さんと保護者が対象。いずれも午前10時30分～11時30分、御所野ふれあい(交流)センターで。参加無料。

指人形劇、絵本の読み聞かせなど

8月4日(月) しおり、モールでペンギン作り 8月7日(木)

問い合わせ 御所野ふれあい(交流)センターtel(826)0671

### 幼稚園フェア

就園前のお子さんや家族が対象です。先生や園児と一緒に歌や踊りを楽しみましょう。各幼稚園の紹介や教育相談もあります。無料。とき / 8月3日(日)、午前10時～午後2時30分 ところ / 遊学舎

問い合わせ 秋田市私立幼稚園協会事務局(旭川幼稚園内)tel(868)3700

### あそびにおいで!

飯島幼稚園tel(846)2036 = 7月28日(月)、午前9時30分～正午。就園前のお子さんと保護者が対象です。作ったり、踊ったり、指人形を見たりして楽しもう。内ズックを持ってきてね。

秋田聖使幼稚園tel(862)4880 = 8月6日(水)、午前9時～11時。親子で園内や園庭で遊んだあと、スイカわりをします。事前に申し込みが必要です。

### 児童手当を受けていないかたへ

平成9年4月2日以降に生まれたお子さんを養育し、まだ児童手当の申請をしていないかたは、市民課、土崎支所、新屋支所で手続きをしてください。申請の翌月分からの支給となります(所得制限あり)。なお、公務員のかたは勤務先への申請となります。

問い合わせ 市民課総務担当

tel(866)2072

# 象徴派展

千秋美術館企画展



アルフォンス・オスペール「水辺の静けさ」  
1894-1895年頃 パリ個人蔵

8月27日(水)まで開催中

**入場料** 一般800円 高・大学生600円 中学生以下無料

19世紀末、ヨーロッパ各地に広がった「象徴派」と呼ばれる芸術運動。人間の魂の世界を追求した画家、ギュスターヴ・モロー、オディロン・ルドンらの作品をご覧ください。

なお、音声ガイド(有料)がありますので必要なたは、お申し出ください。

**記念講演会** 7月27日(日)午後2時 千秋美術館3階  
演題 象徴派の時代  
講師 中村隆夫氏(多摩美術大学教授)

**列品解説** 7月30日(水)、8月10日(日)・17日(日)いずれも午後2時～

**問い合わせ** 千秋美術館tel(836)7860

# 県の記念日施設見学会



遊学舎にある  
昭和館(移築民家)

8月28日(木)・29日(金)

いずれも午前9時20分～午後3時

**コース** 秋田駅東口～ゆとり生活創造センター(遊学舎)～災害対策本部室～セリオン(昼食)～県立大学秋田キャンパス～秋田駅東口

**定員** 定員は両日とも20人。定員を超えた場合は抽選となります。当日の昼食は持参するか、セリオン付近の食堂をご利用ください

**申し込み** 往復はがきに、希望見学日、住所、氏名(1通2人まで。2人の名前を書いてください)、年齢、電話番号を書いて、8月8日(金)(必着)まで、〒010-8560秋田市役所市民相談室。電子メールでの申し込みは、reteluest@mail.city.akita.akita.jpへ。電話では受け付けません

# 団体向け市の施設見学会



リサイクルプラザ内の見学

町内会や婦人会など各種団体が対象

日程は、9月2日(火)から10月31日(金)まで毎週火・水・金曜日

**申し込み** はがきに、団体名、希望見学日(第2希望まで)、見学先(3か所まで)人数(20人まで)、代表者名、連絡先の住所、電話番号、集合場所を書いて、8月11日(月)(必着)まで、〒010-8560秋田市役所市民相談室。電子メールでの申し込みは、reteluest@mail.city.akita.akita.jpへ。申し込み多数の場合抽選。電話では受け付けません

**右の施設から3か所**  
秋田テルサ ザ・ブーン セリオン 中央卸売市場  
消防本部 仁井田浄水場 豊岩浄水場 下水道終末処理場  
向浜し尿処理場 総合環境センター(溶融炉、リサイクルプラザ)  
市立体育館 八橋陸上競技場 史跡秋田城跡 美術工芸短大  
千秋公園 御所野総合公園 一つ森公園  
太平山リゾート公園 浜田森林総合公園(梅林園)  
市保健所(保健センター、サンライフ秋田)  
中央地区老人福祉総合エリア 市役所

総合環境センターの見学は、溶融炉とリサイクルプラザのどちらの見学を希望か書いてください。両方希望の場合は、その旨を書いてください。このほかに見学したい市の施設などがあればご相談ください。

**施設見学の問い合わせ** 市民相談室tel(866)2039

# 市内産農畜産物直売 新鮮が一番!

7月26日(土) 午後1時～  
27日(日) 午前10時～  
セリオン横イベント広場

市内農家が丹誠こめて作った品物を豊富にそろえています。両日とも売り切れ次第終了です。

**販売品** 朝採り野菜、巻き寿司、赤飯、五目ご飯、手作りの漬物、米加工品、牛肉、豚肉、花(鉢物)、秋田落茶など

8月・9月も、毎月最終日曜日にセリオンで直売イベントを行いますのでご利用ください。

**問い合わせ** 農政課tel(866)2115

詳しい放送日程は  
広報課へどうぞ  
tel(866)2034



**5分間テレビ番組**  
AAB おはよう秋田市から  
月～金 午前10時55分～  
ABS こんにちは秋田市から  
月～金 午後3時50分～  
土 午後3時55分～  
AKT こんばんは秋田市から  
水 午後10時54分～

**15分** 7/27(日)7:30～ ABSおはよう秋田市長です「秋田市のごみ減量大作戦！」

**特別番組** AKT「緑あふれる新県都づくり 市町合併シンポジウム」7月26日(土)午後3時30分～4時24分

7/25(金) 7/29(火)  
手話で交流しませんか  
猛獣舎飯オープン!  
夏の大森山動物園  
秋田市史「現代史料編」

7/30(水) 8/5(火)  
めざせ、妙技会連覇!  
～室町竿燈会の紹介  
夏休みチビッコボランティア  
フランス象徴派展  
～千秋美術館企画展



エフエム秋田 秋田市マンデー555 毎週月 午後5時54分～  
ABSラジオ 秋田市今週のいちネタ 毎週火 午前10時30分～

ソウルで夏休み ソウル便のご利用を!  
あきたを体感! まちづくりのヒントを探る



# 催し物

## テクノゾーンフェスティバル

小・中学生が対象。向浜のテクノリサーチゾーンを開放し、科学の不思議体験やものづくり体験など。参加無料。とき / 8月9日(土)・10日(日)午前10時～午後4時 ところ / 向浜(県立プールそば)の県工業技術センター、県高度技術研究所、県総合食品研究所

問い合わせ (財)あきた産業振興機構tel(860)5701

## 市役所ラグビー部45周年イベント

ちびっ子・少年ラガーのラグビー教室やゲーム、日本航空との親善試合。芝生の上で遊ばませんか。入場無料。とき / 8月10日(日)午前10時～

ところ / 八橋陸上競技場

問い合わせ 市役所ラグビー部の小杉山さんtel090(2849)1244

## 新屋 よちャこ灯ろうまつり

子どもが中心の新屋の伝統行事です。灯ろうを作って、まちを行列します。

灯ろう作り = 8月3日(日)・8日(金)午前9時～正午、西部公民館で。参加料200円

灯ろうまつり = 8月12日(火)午後6時30分、西部公民館集合。参加無料

申し込み 7月28日(月)午前9時から西部公民館tel(828)4217

## 秋田市民おやこミュージカル

一般公募の子どもから大人までが出演する手づくりミュージカル、「なぜのふしぎな向こう側」を公演します。

とき / 8月9日(土)1回目13:30～、2回目17:30～ ところ / 文化会館 入場料 / 前売券700円(当日900円)

サンクス、トピコ、秋田サティ、イオン秋田ショッピングセンターで販売

問い合わせ 秋田市民おやこミュージカルを上演する会の安宅さん tel(845)7965

## 難聴児童生徒の集い

難聴の小・中・高校生とご家族・担当者が対象です。難聴の画家による造形教室、ゲームなど。

とき / 8月2日(土)午後1時30分～4時 ところ / 秋田県立聾学校

問い合わせ 秋田県立聾学校 tel(845)0291・ファクス(845)6902



# 夢ふくらむ県都秋田の未来

秋田市夏まつり!

# 雄物川 花火大会

## 8月10日(日)

午後6時30分～秋田民謡手踊り

午後7時20分～花火打ち上げ

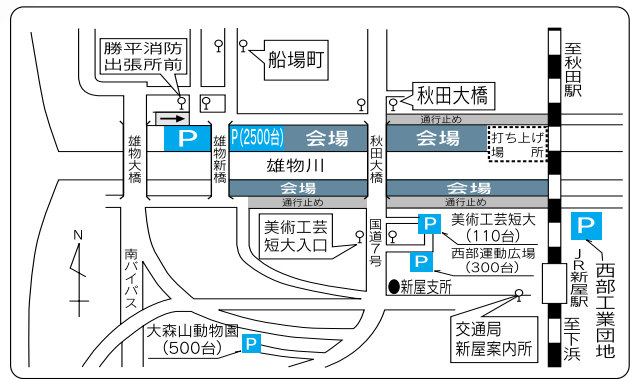
ナイアガラ、仕掛け花火、水中花火、市民の創作花火など5,000発の光と音の競演!

荒天の場合、8月11日(月)に延期します。

問い合わせ 雄物川花火大会事務局tel(888)8080



### 会場周辺地図



当日は渋滞が予想されます。会場へは列車。バスでどうぞ

### JR

JR羽越線上り

秋田駅発 17:36  
秋田駅発 18:22  
秋田駅発 18:39

新屋駅着 17:45  
新屋駅着 18:31  
新屋駅着 18:47

JR羽越線下り

新屋駅発 20:40  
新屋駅発 21:52  
新屋駅発 21:35

秋田駅着 20:49  
秋田駅着 22:00  
秋田駅着 21:44 臨時



### 行きの中央交通バス(秋田駅前発)

大町經由新屋線(秋田駅前 番乗場発) 会場バス停「秋田大橋」美術工芸短大入口  
16:20 16:40 17:00 17:20 17:40 18:00 18:20 18:40 19:00

県庁經由新屋西線(秋田駅前 番乗場発) 会場バス停「勝平消防出張所前」  
16:10 16:30 16:50 17:05 17:15 17:35(新屋県営住宅経由)  
17:50 18:10 18:25 18:45

大町・船場町經由川尻割山線(秋田駅前 番乗場発) 会場バス停「船場町」  
16:00 17:10 18:10

### 帰りの中央交通バス(秋田駅前行き)

秋田大橋・大町經由新屋線(新屋案内所発)  
20:30 特20:40 特20:50 21:00 21:45

### 佐竹史料館企画展

## やきものに見る秋田藩

8月3日(日) 9月15日(月)

観覧料 一般100円 高校生50円 中学生以下無料

問い合わせ 佐竹史料館tel(832)7892

江戸時代に県内で焼かれた陶磁器や、他国から入ってきた製品を通じ、藩政との関わりなどを紹介します。

開催準備のため、佐竹史料館は7月28日(月)から8月2日(土)まで臨時休館します。



長康亭道三作「染付壺」(県有形文化財指定)

8月の無料相談

相談場所は市役所1階の市民相談室。法律相談は土崎支所でも。法律相談の電話予約は7月29日(火)午前8時30分から、各会場で受け付けます(先着8人)。その他の相談は当日受け付けし、順番は抽選で決めます。

問い合わせ

市民相談室tel(866)2039  
土崎支所tel(845)2261

交通事故	8月6日(水)・20日(水)午前9時~午後3時
法律(市民相談室)	8月7日(木)・21日(木)午前9時~正午
(土崎支所)	8月12日(火)午前9時~正午
登記	8月12日(火)午後2時~4時
人権・困りごと	8月14日(木)・28日(木)午後1時~4時
各種年金・社会保険など	8月8日(金)午後1時~4時
遺言	8月19日(火)午前9時~正午

テルサの料理教室

会場は秋田テルサ。受講料各1,700円。先着各24人。時間は午前10時~午後零時30分(は午後6時30分~9時)。申し込みは7月29日(火)午前10時から秋田テルサ

tel(826)1800

お盆の来客おもてなし = 8月7日(木)  
お盆風巻き寿司 = 8月8日(金)  
豚シャブ&はるさめ = 8月20日(水)  
夏野菜のドリアほか = 8月21日(木)  
酢を使ったサッパリ料理 = 8月22日(金)  
かぼちゃのパン&ケーキ = 8月23日(土)  
夏バテ解消!和食で元気 = 8月27日(水)

西部地区健康のつどい

新屋、勝平、下浜、豊岩、浜田地区のかたが対象。「高齢期を健康で過ごすためのコツ」をテーマに講演。無料。手ぬぐい持参。直接会場へどうぞ。とき/8月6日(水)午後1時~3時

問い合わせ 市保健所保健予防課 tel(883)1174

危険物取扱作業者の保安講習

会場は文化会館。受講料4,700円。給油取扱所 = 8月27日(水)、9月8日(月)・17日(水)午前9時~正午  
一般(その他) = 8月27日(水)、9月8日(月)・17日(水)・26日(金)午後1時30分~4時30分  
石油コンビナート = 9月26日(金)午前9時~正午  
申し込み 消防本部、各消防署にある申込書で、8月8日(金)まで県危険物安全協会連合会tel(836)3236

消防設備士試験準備講習会

会場はみずほ苑、時間は午前9時~午後5時。受講料は会員10,000円、非会員13,000円(テキスト代別)。種類は甲・乙種共通。

第1類 = 9月9日(火)・10日(水)

第4類 = 9月11日(木)・12日(金)

第6類 = 9月16日(火)・17日(水)

申し込み 8月8日(金)から秋田県消防設備保守協会tel(835)5880

南消防署の救命講習会

「心肺蘇生法と熱中症」についての講習を行います。受講無料。

とき/8月24日(日)午前9時~正午  
ところ/秋田南消防署

申し込み 秋田南消防署救急係

tel(839)9551



案内

卓球選手権大会(一般の部)

種目は、一般男女単、レディース(30歳以上)です。県民スポーツ予選会も兼ねます。

とき/8月10日(日)午前9時~  
ところ/市立体育館 参加料/一般男女単、レディースともに800円

申し込み 市卓球連盟の細谷郁磨さんtel090(2958)2441

市民スポーツ祭

卓球(中学生の部) = 8月16日(土)午前9時~、市立体育館で。参加料団体2,500円、個人500円。申し込みは8月6日(水)まで細谷郁磨さん tel090(2958)2441

バスケットボール = 8月29日(金)・30日(土)、12月20日(土)・21日(日)午後5時30分~、市立体育館で。参加料1人1,000円。申し込みは8月1日(金)まで佐々木重信さん tel(862)7121

サッカー(一般) = 9月9日(火)から10月19日(日)午後6時~、勝平市民グラウンドほかで。申し込みは8月10日(日)まで三浦則昭さん

ファクス(862)5294

福助菊の苗をさしあげます

先着100人にさしあげます。申し

込みは往復はがきで、〒010-1636新屋元町4-31秋田西部菊花同好会の大塚健吉さんへ。tel(828)3154

苗の引き渡しは、8月3日(日)午前10時~11時、西部公民館で。

市保健所の健康相談

会場は市保健センター。電話などで予約が必要です。申し込みは、市保健所保健予防課tel(883)1175。

成人歯科相談 歯科衛生士が、歯周病、むし歯などから歯の健康を守るための相談に応じます。8月18日(月)午前9時30分~正午

食生活相談 肥満、高血圧、糖尿病などの病気のかたの食事やその他の食生活について、栄養士が相談に応じます。8月18日(月)午前10時~午後3時

発明クラブのボランティア募集

毎月第1・第3土曜日の午後1時30分~4時に、東部公民館で活動している市少年少女発明クラブの指導員ボランティアを募集しています。大学生以上のかたで、発明に興味があるかた、子どもたちをサポートしてみませんか。

問い合わせ 東部公民館

tel(834)2206

旭川地区の郷土本刊行

旭川小学校、東中学校の文化・スポーツの記録、重要文化財の紹介、地域の先達の故人録など。この1冊で旭川のすべてがわかります。1冊1,000円。

問い合わせ

鈴木藤男さんtel(834)2327

工藤幸彦さんtel(832)8002

茨島交番が卸町へ一時移転

茨島交差点近くにあった茨島交番は、交番の建て替え工事にともない、11月中旬まで秋田卸センター会館内(卸町三丁目6-3)へ一時移転します。tel(823)4906(電話は同じ)

# 情報チャンネルa

キャンプ場 なぜかケイタイ充電器 ヒサト



## 夏休み

### 青少年のための科学の祭典

科学の不思議、楽しさを体験！スライムや万華鏡作りなど。無料。  
とき / 7月26日(土)午後1時～5時・27日(日)午前10時～午後3時  
ところ / 県児童会館・県子ども博物館  
問い合わせ 子ども博物館  
tel(865)1161

### 親子リサイクル工作教室

ペットボトル工作と ケナフ紙すき体験。定員各親子15組。参加無料。  
とき / 8月6日(水)・7日(木)・8日(金)午前9時30分～正午  
ところ / 市リサイクルプラザ  
申し込み 市リサイクルプラザ  
tel(829)1188

### 赤れんが館の工作教室

申し込みは7月29日(火)午前9時から赤れんが郷土館tel(864)6851。  
お酒のピンで花びん作り 小学3～6年生が対象。8月6日(水)午前9時30分～午後4時、赤れんが郷土館で。材料費500円。先着25人  
空き缶を使った金属工作 小学4～6年生が対象。8月7日(木)・8日(金)午前9時～午後4時30分、美短附属高等学院で。材料費2,000円。先着15人

### 夏休み子どもワークショップ

小学4～6年生が対象。石こうを使った、ふしぎな版画を作ろう！  
とき / 8月15日(金)午前10時～午後5時  
ところ / 千秋美術館  
材料費 / 600円 定員 / 先着20人  
申し込み 7月28日(月)午前10時から千秋美術館tel(836)7860

### わんぱく塾・エンジョイクッキング

小学生が対象。ババロアとクッキ

ーづくり。材料費300円。先着20人。  
とき / 8月19日(火)午前10時～正午  
ところ / 土崎公民館  
申し込み 7月28日(月)午前8時30分から土崎公民館tel(846)1133

### 夏休み子ども映画会

「魔法のピン」「あめふり」など。無料。  
7月28日(月) = 牛島児童館(午前10時～)、仁井田児童館(午後1時30分～)  
7月29日(火) = 大住児童館(午前10時～)、中通児童館(午後1時30分～)  
7月30日(水) = 築山児童センター(午前10時～) 8月1日(金) = 四ツ小屋児童センター(午前10時～)  
問い合わせ 16ミリ友の会南部支部の尾川宏子さんtel(839)1508

### ちびっこ16ミリ映画会

「忍たま乱太郎」「エジソン物語」など。参加無料。直接会場へ。  
とき / 8月10日(日)午前10時～11時  
ところ / 土崎公民館  
問い合わせ 土崎公民館  
tel(846)1133



## 講座

### ゆめ体験教室

小中学生が対象。公民館サークルに参加してみませんか。土崎公民館で、時間は午前9時30分～11時30分。申し込みは、各開催日の20日前から土崎公民館tel(846)1133。  
陶芸 = 8月30日(土) 先着16人  
書道 = 9月13日(土) 先着10人  
フォークダンス = 9月13日(土)  
なぎなた = 9月20日(土) 先着20人  
生け花 = 9月27日(土) 先着20人

### 勤労青少年ホームの講座

30歳代までのかたが対象。定員は各先着20人。会場は勤労青少年ホーム。申し込みは、いずれも7月

25日(金)午前9時から市勤労青少年ホームtel(824)5378。

旬がおいしい！地産地消 9月9日(火)から10月16日(木)までに6回、午後7時～8時30分(9月23日のみ午前10時～正午)。調理実習や農家民宿での体験学習など。参加費1,000円

ビジネスレッシン 8月22日(金)から9月12日(金)までの毎週金曜日に4回、午後7時～8時30分。社会保険の基礎知識、ビジネスマナーなど。無料。

### はじめての手話教室

小学生以上が対象(小学生は親子で)。初歩的な手話を学びます。先着25人。  
とき / 8月30日(土)から9月27日(土)までの毎週土曜日に5回、午前10時～正午  
ところ / 女性学習センター  
受講料 / 500円(高校生以下無料)  
申し込み 7月30日(水)午前9時から女性学習センターtel(832)2191

### 早朝テニス(硬式)教室

初心者対象(小・中・高校生を除く)。先着20人。参加料2,000円。  
とき / 8月3日(日)から12日(火)までの10日間、午前6時～7時  
ところ / 秋田大学手形テニスコート  
申し込み 手形クラブの小松さん  
tel(834)1552

### ソフトバレーボールセミナー

初心者歓迎！受講料200円。  
とき / 8月9日(土)午後6時～8時30分  
ところ / 茨島体育館  
申し込み 7月31日(木)まで市ソフトバレーボール連盟の吉田さん  
tel・FAX(863)2129

### いきいきサロン(バス遠足)

60歳以上のかたが対象。先着30人。  
とき / 9月18日(木) ところ / 秋田ふるさと村、県立農業科学館  
申し込み 8月1日(金)午前10時から大森山老人と子どもの家  
tel(828)1651



「花吹雪」  
小笠原美津雄さん(千秋城下町)

# かんきょう宝物 フォトコンテスト

春季部門入賞作品



「花に誘われて」  
加賀谷英治さん(寺内字三千刈)



「三重の春」時田健一さん(川元むつみ町)



「春の大川端带状近隣公園」  
佐々木利和さん(新屋日吉町)



「糠塚盛の1本松」石郷岡富雄さん(保戸野桜町)

夏季部門の作品募集中！  
6月～8月の秋田市のかげがえのない自然、  
美しい環境を写真にして、9月5日まで環境  
企画課へお寄せください。☎(866)36632

広報クイズは、毎月第4金曜日号に掲載しています。気ままなひとことをそえて、どしどしご応募ください。

6月のクイズの当選者は13面に掲載しています。

## 広報クイズ 132



- 環境を大切に！秋田市役所は、「14001」の認証取得をめざします。に入る言葉は？
- 8月3日からはじまる竿燈まつり。竿燈の中でも一番重い「大若」の重さは何kg？  
答えは7月11日、25日号の「広報あきた」の記事中に！

応募方法

はがきに答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、8月8日(金)(必着)まで、〒010-8560秋田市役所広報課へ。  
tel (866)2034

